

陶磁器×デジタル研究会

陶磁器業界で利用が期待されるデジタル技術の活用に向け、窯業技術支援センターでは、デジタル技術活用の技術支援、情報収集の場の提供、参加者における実践的な取組の支援のため、研究会を開催いたします。

【研究会第2・3回】

参加無料

- 1 日時 【第2回】 令和8(2026)年10月15日(木) 13:30~15:30
【第3回】 令和8(2026)年11月10日(火) 13:30~15:30
- 2 場所 窯業技術支援センター とちぎの器交流館（益子町益子 695）
- 3 内容 実習「デジタル機器を活用した3Dデータ作成方法について」
実習「3Dスキャナー等を用いて作製した石膏型による型起こしについて」
講師：窯業技術支援センター職員
- 4 定員 各回5名 ※本研究会は、栃木県内事業者及び窯業技術支援センター
修了生向けです。県外の方は受講できない場合があります点、
ご承知おきください。
- 5 申込期限 令和8(2026)年10月6日(火)
- 6 申込方法 ①Microsoft Forms 申し込みフォーム
②受講申込書（メール、FAX、郵送又は持参）



Microsoft Forms

《年間計画》

第1回 R8.7.29	■情報提供「作陶へのデジタル技術の活用について」
第2回 R8.10.15 第3回 R8.11.10	■実習「デジタル機器を活用した3Dデータ作成方法について」 ■実習「3Dスキャナー等を用いて作製した石膏型による型起こしについて」 ※研究会第2・3回の実施内容は同じとなります。
第4回 R8.12月	■実習「デジタル技術を活用した成形方法」

《新規導入機器》

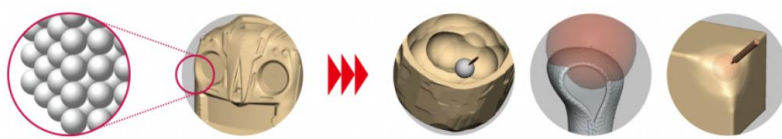
3D デジタルクレイモデリングシステム (Geomagic Sculpt)

■ペン型触感デバイスとボクセルモデリングを組み合わせたシステム。有機形状やシャープなデザイン等、自由度の高い造形が可能。

[システムイメージ]

[ボクセルモデリング]

ボクセル(粒子)の集まりによって3次元モデルデータを表現し、ボクセルを減らす・増やす・移動させる等で、モデリングを行う手法



粒子が充填している3次元データ(イメージ)

削る・彫る

盛る・引っ張る

溶かす・均す



※ケイズデザインラボ HP より引用

お問合せ先

窯業技術支援センター（〒321-4217 栃木県芳賀郡益子町益子 695）

TEL：0285-72-5221 FAX：0285-72-7590 メール：yougyou-gc@pref.tochigi.lg.jp

▲▲ F A X送信先 0285-72-7590 ▲▲

(メール) yougyou-gc@pref.tochigi.lg.jp

(郵送) 〒321-4217 栃木県芳賀郡益子町益子 695 窯業技術支援センター

令和 8(2026)年__月__日

窯業技術支援センター 宛て

令和 8(2026)年度 栃木県産業技術センター 窯業技術支援センター
デジタルものづくり導入事業

陶磁器×デジタル研究会（第 2・3 回） 申込書

開催日 【第 2 回】 令和 8(2026)年 10 月 15 日（木）

【第 3 回】 令和 8(2026)年 11 月 10 日（火）

※本紙によるお申込みで、陶磁器×デジタル研究会（第 1 回）にご参加いただいた方は、お名前だけの記入で結構です。

(ふりがな) お名前		
企業・製陶所名 (※個人の方は記入不要)		
住所	(〒 —)	
連絡先電話番号		
メールアドレス		
希望日	第一希望	☐ 10/15(木) ☐ 11/10(火) ☐ どちらの日程でも可能
	第二希望	☐ 10/15(木) ☐ 11/10(火) ☐ 受講を希望しない

令和 8(2026)年 10 月 6 日(火) までにお申し込みください。

※本研究会の詳細については、窯業技術支援センターホームページをご覧ください。

※個人情報の取扱いについて

応募に係る個人情報を本件以外の目的で使用することはありません。

